

J A 南彩中期3 年計画にかかるアクションプラン

長期ビジョン（経営戦略）	○地域農業戦略の見直し・実践により農業所得の向上につとめます。 ○組合員・地域住民のくらしを守るため、総合力を発揮して各種事業活動を通じて総合的な支援を行います。 ○総合事業性を発揮するため、J A 経営健全性の確立につとめます。
--------------	---

●農業者の所得増大・農業生産の拡大への挑戦

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標	
	令和4 年度	令和4 年度の取組実績
①担い手資金支援 J A 南彩独自の助成事業（J A 南彩農業振興支援事業 農業振興日の積立金 7,500万円） ・新規就農者支援事業 ・園芸栽培振興支援事業 ・労働力軽減支援事業 (助成金額600万円×3 ヵ年=1,800万円)	●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業	●新規就農者支援事業 185万円 ●園芸栽培振興支援事業 353万円 ●労働力軽減支援事業 10万円
②担い手経営体への労働力確保対策（無料職業紹介事業） ・無料職業紹介所「J A 南彩あぐりサポート」 ・梨栽培サポーター・J A グループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」・援農ボランティアの活用	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介
・J A 南彩あぐりサポート 求人登録36件・求職登録39人	・J A 南彩あぐりサポート 求人登録32件 求職登録35人 採用27人 ・J A グループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」	・求人登録 12件 ・求職登録 12人 ・採用件数 3人
③生産者の所得増大に向けた販売強化	●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大
業務用米 92ha、飼料用米等 350ha かぼちゃ栽培 100a、青パパイヤ栽培 1,700本 カラフル人参栽培 75a、アスパラガス栽培 50a	業務用米 70ha、飼料用米等 330ha かぼちゃ栽培 90a、青パパイヤ栽培 1,600本 カラフル人参栽培 65a、アスパラガス栽培 30a	業務用米 71.7ha、飼料用米等 405ha かぼちゃ栽培 85a、青パパイヤ栽培 1,448本 カラフル人参栽培 65a、アスパラガス栽培 30a
④担い手確保対策（新規就農者支援）	●県農林振興センターや行政と連携し、就農支援パッケージの策定および支援体制を整備	●埼玉県担い手サポートセンターと協議開始
・新規就農者支援	・新規就農者支援 9件	・新規就農者支援 9件
⑤農業経営支援による所得増大の支援	●令和6 年度の導入に向けた視察等の実施	●県内先進 J Aへの視察の実施
・農業経営管理支援事業（青色申告の記載代行）に取組みます	・青色申告の記載代行導入について研究・検討	・引き続き研究・検討
⑥農業用ドローンによる労働力支援および生産拡大	●農業用ドローンによる麦防除・水稲除草・水稲防除の実施	●農業用ドローンによる麦防除・水稲除草・水稲防除の実施
・農業用ドローンによる組合員の農作業の省力化や生産性の向上をはかる	・麦防除 20ha ・水稲除草 20ha ・水稲防除 20ha 合計 60ha	・麦防除 30ha ・水稲除草 18ha ・水稲防除 18ha ・その他 7ha 合計 73ha
⑦銘柄集約肥料等（高度化成肥料や P B 肥料）の取扱拡大によるコスト低減	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大
・P B 10銘柄 27,600袋の取扱い ・高度化成 4 銘柄 21,000袋の取扱い	・P B 10銘柄 27,200袋の取扱い ・高度化成 4 銘柄 20,300袋の取扱い	・P B 10銘柄 25,633袋の取扱い（前年比95%） ・高度化成 4 銘柄 19,618袋の取扱い（前年比88%） ・肥料価格高騰の影響による買い控えの影響も見られました。
⑧Web受発注システムの導入	●J A・全農間の受発注機能導入（肥料・農業）	●J A・全農間の受発注機能導入（肥料・農業）
・インターネット注文方式の対応による組合員の利便性向上	・令和5 年度の実現を視野に、事前に J A・全農間のシステムを構築	・7/28～本店経済課、春日部営農経済センター ・8/1～他営農経済センター Web受注システム稼働 ・現在、システムの課題等を確認中
⑨直売所の集客（リピート）率向上への取組み	●特典付専用カゴの取扱いやタイムセール実施の取組み	●7/28日より特典付専用カゴの取扱い開始。(GC) ●8/13日より岩槻直売所をモデル店としてタイムセールを実施。
・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間122,000人 久喜農産物直売所 年間112,000人 菰蒲グリーンセンター 年間524,000人	・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間120,000人 久喜農産物直売所 年間110,000人 菰蒲グリーンセンター 年間508,000人	・特典付専用カゴの販売実績 70個 ・6/13～9/26までタイムセールを13回実施。10月以降は曜日セールにて対応中。 ・各直売所来店客数 岩槻農産物直売所：122,823人 久喜農産物直売所：122,494人 菰蒲グリーンセンター：467,441人

具体的な行動・目標	令和5 年度		担当部署
	令和5 年度の取組実績	令和6 年度	
●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減効率化支援事業 ●担い手要望支援事業	●新規就農者支援事業 ●労働力軽減効率化支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業	●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業	営農支援課
・助成金総額600万円（2 ヵ年計1,200万円）	・助成金総額 449万円（2 ヵ年計907万円）	・助成金総額600万円（3 ヵ年計1,800万円）	
●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介	営農支援課
・J A 南彩あぐりサポート 求人登録34件 求職登録37人 採用30人（累計） ・J A グループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」	・求人登録 52件 ・求職登録 51人 ・採用件数 38人（累計）	・J A 南彩あぐりサポート 求人登録36件 求職登録39人 採用33人（累計） ・J A グループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」	
●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大	営農支援課 生産販売課
業務用米 81ha、飼料用米等 340ha かぼちゃ栽培 95a、青パパイヤ栽培 1,650本 カラフル人参栽培 70a、アスパラガス栽培 40a	業務用米 87ha、飼料用米等 377ha かぼちゃ栽培 85a、青パパイヤ栽培 1,638本 カラフル人参（取組中止）、代替えカリフラワー作付なし、アスパラガス栽培 40a	業務用米 92.6ha、飼料用米等 350ha かぼちゃ栽培 100a、青パパイヤ栽培 1,700本 カラフル人参栽培 75a、アスパラガス栽培 50a	
●県農林振興センターや行政と連携し、就農支援パッケージの策定および支援体制を整備	●県農林振興センターや行政と連携し、就農支援パッケージの策定および支援体制を整備	●県農林振興センターや行政と連携し、就農支援パッケージの策定および支援体制を整備	営農支援課 生産販売課
・新規就農者支援 9件（2 ヵ年計18件）	・新規就農者支援 13件（2 ヵ年計22件）	・新規就農者支援 9件（3 ヵ年計27件）	
●令和6 年度の導入に向けた視察等の実施	●令和6 年度の導入に向けた視察等の実施	●青色申告支援、記載代行の導入・支援の取組み	営農支援課
・青色申告の記載代行導入について研究・検討	・引き続き研究・検討	・青色申告の記載代行導入	
●農業用ドローンによる麦防除・水稲除草・水稲防除の実施	●農業用ドローンによる麦防除・水稲除草・水稲防除の実施	●農業用ドローンによる麦防除・水稲除草・水稲防除の実施	営農支援課
・麦防除 30ha ・水稲除草 30ha ・水稲防除 30ha 合計 90ha	・麦防除 19ha ・水稲除草 35ha ・水稲防除 25ha ・その他 17ha 合計96ha	・麦防除 40ha ・水稲除草 40ha ・水稲防除 40ha 合計 120ha	
●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	経 済 課
・P B 10銘柄 27,300袋の取扱い ・高度化成 4 銘柄 20,700袋の取扱い	・P B 10銘柄 24,837袋（前年比 96.9%） ・高度化成 4 銘柄 17,185袋（前年比 87.6%）	・P B 10銘柄 27,600袋の取扱い ・高度化成 4 銘柄 21,000袋の取扱い	
●組合員からの受注およびT A C等のモバイル機能受注導入による効率化	●組合員からの受注およびT A C等のモバイル機能受注導入による効率化	●組合員からの受注およびT A C等のモバイル機能受注による効率化	経 済 課
・J Aと全農間のWeb発注については課題も多く、課題をクリアした中で組合員からのインターネット注文は令和6 年度稼働を目指します。	・J Aと全農間のWeb発注については、課題が多いため、導入に向けて取組み中。	・インターネット注文開始と取扱組合員の拡大	
●特典付き専用カゴの利用者拡大及びタイムセール等の充実	●タイムセールは曜日セールに変更し実施 ●各直売所、定期的にイベントを実施	●特典付き専用カゴの利用者拡大及びタイムセール等の充実	直販事業課
・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間121,000人 久喜農産物直売所 年間141,000人 菰蒲グリーンセンター 年間516,000人	・来店客数 岩槻農産物直売所 年間124,044人（前年比101.0%） 久喜農産物直売所 年間121,058人（前年比 98.8%） 菰蒲グリーンセンター 年間162,366人（前年比 98.9%）	・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間122,000人 久喜農産物直売所 年間112,000人 菰蒲グリーンセンター 年間524,000人	

●「地域の活性化」への貢献

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標	
	令和４年度	令和４年度取組実績
① 准組合員直売所モニター制度の確立	●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	●直売所、施設見学 ●意見交換会の開催 ●アンケートの実施
・モニターを募集して意見交換会やアンケートの実施	・年に２回以上の意見交換会を行います。	・11/1開催 准組合員12名参加
② 認知症施策に対するＪＡの支援体制の構築	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催
・認知症サポーター養成講座、ミニデイサービス、健康教室の開催（女性部と連携し、３年間で全支部実施）	・各項目を７支部中３支部実施	・コロナ禍のため実施を見送り
③ 組合員のデジタル技術向上に向けた支援	●ＪＡスマートフォン教室等の開催	●ＪＡスマートフォン教室等の開催
・ＪＡスマートフォン教室等の開催	・取組件数 １団体	・女性部役員対象（11名）

●地域密着型サービスの展開

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標	
	令和４年度	令和４年度取組実績
① 農業領域への取組み	●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	●農業融資体制は次年度以降に向け整備 ●貸出強化プランは実践し計画以上の成果となった ●ＴＡＣと連携し同行訪問を行った ●農業者向け資産形成・運用セミナーはコロナ禍のため開催を見送り
・農業融資新規実行額 ・農業融資残高 ・農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	・農業融資担当者の配置を検討 ・農業融資新規実行額 180百万円 ・農業融資残高 596百万円 ・農業資金担当者育成プログラムへＴＡＣを参加 ・生産部会等でセミナー開催	・農業融資担当は次年度以降に配置 ・農業融資新規実行額 165百万円（86.8％） ・農業融資残高 560百万円（93.9％） ・育成プログラムへのＴＡＣ参加は次年度以降に見送り ・生産部会等のセミナーは未開催
② 生活資金ニーズへの対応	●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●ＪＡネットローンの取組強化 ●貸出業務本店集約化 ●Web広告の実施	●住宅ローン提携先との連携強化により計画以上の伸長 ●ＪＡネットローンは貸出システム本格稼働後に取組強化 ●貸出業務の本店集約は次年度以降に特越し ●マイカーローンWeb広告を実施
・住宅ローン新規実行額 ・Web広告効果	・住宅ローン新規実行額 3,300百万円 ・Web広告はマイカーローン以外を実施	・住宅ローン新規実行額 4,275百万円(129.5%) ・Web広告は検討の結果マイカーローンを実施
③ 資産形成・運用ニーズへの対応	●ＬＰＣを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し人材育成 ●セミナーの開催	●資産形成サポートプログラム終了後も継続して実施 ●資産運用形成セミナーを開催（10/8）し15名の参加
・投資契約残高等	・投資残高 1,500百万円 ・つみたてNISA獲得件数 500件 ・iDeCo獲得件数 10件	・投資信託残高 546百万円（36.4%） ・つみたてNISA獲得件数 148件（29.6%） ・iDeCo獲得件数 3件（30%）
④ 資産相談機能の提供	●専門家を活用した相続相談会・相続セミナーの開催	●コロナ禍のため、相続セミナーは開催を見送り
・相談会実施	・相談会開催の検討に向けた協議	・コロナ禍のため、相談会の開催は見送り
⑤ 全契約者・組合員に寄り添う活動の実践	●全契約者、組合員への３Ｑ活動の実践	●契約者の年齢やひと保障の保障充足状況を踏まえ、対面と非対面の強弱をつけた３Ｑ活動を実施
・ライフプランにあわせた細やかなニーズ喚起と安心・満足の提供	３Ｑ訪問（オンライン面談含む）による近況確認・あんしんチェック、３Ｑコール（電話による近況確認）活動実施率100%	・３Ｑ訪問による近況確認実施率 99.2% ・３Ｑコールによる活動実施率 1.5% ・あんしんチェック実施率 40.0%

具体的な行動・目標			担当部署
令和５年度	令和５年度取組実績	令和６年度	
●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	●久喜直売所、菰蒲GC、岩槻直売所見学 ●意見交換会の開催 ●アンケートの実施（各直売所について、梨カレーの試食について）	●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	総合企画課
・モニターを再選定し、年に２回以上の意見交換会を行います。	・8/29開催（久喜江面支店）准組合員17名 ・1/25開催（菰蒲南支店）准組合員18名 ・3/7開催（岩槻城南支店）准組合員19名	・意見交換会でいただいたご意見を積極的に直売所運営、当組合の事業運営に反映します。	
●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	営農支援課
・各項目を７支部中２支部実施（２か年計５支部）	・取組み件数 １団体（９名）	・各項目を７支部中２支部実施（３か年計７支部）	
●ＪＡスマートフォン教室等の開催	●ＪＡスマートフォン教室等の開催	●ＪＡスマートフォン教室等の開催	営農支援課
・取組み件数 １団体（２か年計２団体）	・取組み件数 ２団体（２か年計３団体）	・取組み件数 ３団体（３か年計３団体）	

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		担当部署
	令和５年度	令和５年度取組実績	
●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	●本店に農業融資担当者を配置 ●貸出強化プランを実践しました ●ＴＡＣと連携し同行訪問を行いました ●農業者向け資産形成・運用セミナーを開催（２回）	●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	融 資 課
・農業融資新規実行額 ・農業融資残高 ・農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	・農業融資担当者をローンセンターへ配置 ・農業融資新規実行額 142百万円（63.1%） ・農業融資残高 547百万円（88.4%） ・女性部、青年部、生産部会等への資産形成・運用セミナーを実施（４回）	・農業融資担当者を融資課へ配置 ・農業融資新規実行額 240百万円 ・農業融資残高 643百万円 ・各管内でセミナーの開催	
●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●ＪＡネットローンの取組強化 ●Web広告の実施 ●提携住宅業者との連携施策の実施	●住宅ローン提携先と連携強化で伸張をはかりました ●ＪＡネットローンは貸出システム（融資実績サブシステム）が延期のため来年度以降に取組を強化 ●マイカーローンWeb広告を実施	●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●ＪＡネットローンの取組強化 ●Web広告の実施 ●提携住宅業者との連携施策の実施	融 資 課
・住宅ローン新規実行額 ・提携住宅業者と連携しＪＡ住宅ローンのＰＲの実施	・住宅ローン新規実行額 3,600百万円 ・提携住宅業者と連携しＪＡ住宅ローンのＰＲの実施	・住宅ローン新規実行額 3,314百万円（92.1%） ・マイカーローンWeb広告を実施	
●ＬＰＣを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し人材育成 ●セミナーの開催	●昨年度に引き続き、資産形成サポートプログラムを継続し提案活動を実施 ●資産運用形成セミナーの開催を計４回実施	●ＬＰＣを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し人材育成 ●セミナーの開催	金 融 課
・投資契約残高等	・投資信託残高 1,086百万円（72.4%） ・NISA口座獲得件数 647件 ・iDeCo獲得件数 2件（10%）	・投資信託残高 1,600百万円 ・NISA口座獲得件数 485件 ・iDeCo獲得件数 10件	
④ 資産相談機能の提供	●土曜日相談会（相続・融資・投資信託・共済・営農・葬儀等の相談）を開催 ・久喜江面支店にて３月16日（土）開催 ・春日部支店にて３月23日（土）開催	●専門家を活用した相続相談会・相続セミナーの開催 ・久喜江面支店にて３月16日（土）開催 ・春日部支店にて３月23日（土）開催	資金運用課
・相談会実施	・各管内で年１回開催	・各管内で年１回開催	
⑤ 全契約者・組合員に寄り添う活動の実践	●全契約者、組合員への３Ｑ活動の実践	●全契約者、組合員への３Ｑ活動の実践	共 済 課 推進企画課
・ライフプランにあわせた細やかなニーズ喚起と安心・満足の提供	３Ｑ訪問（オンライン面談含む）による近況確認・あんしんチェック、３Ｑコール（電話による近況確認）活動実施率100%	・３Ｑ訪問による近況確認実施率 50.9% ・３Ｑコールによる活動実施率 0.2% ・あんしんチェック実施率 49.8%	